

FOCUS

追いかける。大学生。

就活ファッションの基本

正しいスーツの着こなし方

就職活動がそろそろ本格的に幕を開ける。リクルートスーツは就活生の戦闘服。きちんとした身だしなみは、面接での印象アップにも繋がる。スーツのプロに、正しい着こなしを聞いた。

就活を始める上で、絶対に必要なものがリクルートスーツだ。しかし学生生活ではあまり着る機会のないものだけに、正しい着こなし方が分からず戸惑ってしまう人も多いのではないだろうか。

今回は「洋服の青山・四条河原町店」の北岡義隆店長代理に協力して頂き、男女別にリクルートスーツの正しい着こなし方を紹介する。

北岡さんは「スーツを選ぶ上で一番大事なことはサイズ」だと話す。サイズが合っていないスーツはだらしのない印象を与えてしまう。「是非、自分にピッタリのサイズのスーツを選んでほしい」と就活生に呼びかけた。

ネクタイ
色は紺・イエロー・えんじ・グレーの4色が人気。柄はストライプ・チェック・ドットが無難。

ジャケット
色は黒・紺・チャコールグレーの3色。必ず無地。最近では2つボタンが主流で、上のボタンだけを留めるのが定番。

ワイシャツ
色は必ず白。汗じみを防ぐためにも、ワイシャツの下には白の下着を着用。セーターはあまり推奨されない。

ベルト
シンプルな黒のピクナルが好まれる。



靴・靴下
つま先は細すぎず丸すぎず。靴ひも(黒)が付いている方が若々しさをアピールできて○靴下は黒が良い。白は絶対に避けること。

小物
時計、ハンカチ、手帳などは必須。ネクタイピンをしている人はあまり多くないようだ。

バッグ
底がしっかりしており、ある程度幅のある黒いものを。大きさは書類の入るA4サイズがベスト。

就活ファッション どれが正解?

ジャケット
色は黒がダントツで一番人気。紺やチャコールグレーはあまり販売されていない。



靴・ストッキング
ストッキングはなるべく肌の色に近いものを。靴はヒールが太く、低めの安定感のあるパンプスがよい。

パンツ or スカート
特にどちらが正しいという訳ではないが、銀行など一部の企業ではスカートが好まれる傾向があるようだ。スカートの場合、長さは膝丈がベスト。しかし合同説明会などにスカートで行くと、季節によっては冷房で寒いという声も多いので、両方準備しておくのが良いだろう。

知っててお得 就活の小技

- ネクタイの色はそれぞれにイメージがある
- 紺はまじめさ、清潔さ
- イエローは明るさ、活発さ
- えんじはやる気、活発さ
- グレーは落ち着いた着き、シックさ

自分や受ける企業のイメージに合わせて選ぶ。説明会などでは、無難な黒のスーツが人気。対して、最終面接など年配の人と接する場合には、若くまじめに見える紺のスーツを選ぶ人も多い。

- 一人暮らしでアイロンなどが無い場合は、「形態安定加工」と表示のあるワイシャツを選ぶと、家で洗濯しても皺がよじづらい。
- クリップ付きハンガーでパンツを逆さに吊るすことで、パンツの皺が早く取れる。
- 使用後の浴室に吊ると、蒸気がスチームアイロンの代わりとなり更に良い。

UNN 関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニューズネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
関学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムズ編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです